授業科目	ブライダル論					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	後期
担当教員	篠原　征子						
授業概要	結婚は人生の中で最も重要なことの一つで、一生の幸せに関わるとても大切なターニングポイントであります。ブライダル産業は結婚をアシストすることによって、人をより幸せにすることを目的とするサービス産業であります。 本講義では、まずブライダルとは何か、ブライダルの意義およびその歴史・文化・慣習などの基礎知識を学習します。それから、3 つの視点からブライダルを考察します。 1 つ目はお客様（サービスの享受者）の視点。結婚式と披露宴の慣習やしきたり、スタイルおよび一般的な流れを理解します。 2 つ目は事業運営側の視点。ブライダル市場の規模や近年の動向、ブライダルに取り組む意義やメリット、さらに、ブライダルの産業構造や職種について理解します。 3 つ目は現場スタッフの視点。ブライダルサービス実務の流れ、必要な接遇マナー、ブライダル各職種の具体的な業務内容について理解します。さらに、お客様サービスやホスピタリティについて現場スタッフの体験談で理解を深めていきます。 以上 3 つの視点からブライダルを考察することによって、ブライダル事業全般について基本的事項を修得することを期待します。						
授業形態	この授業は講義形式と演習形式で行う。			授業方法	アクティブ･ラーニングによりクループワークを行う。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	① ブライダルの意義・歴史・文化・慣習等を学ぶことにより、基礎知識が修得できる。 ② ブライダル市場の規模や近年の動向、ブライダルの産業構造や職種について理解することができる。 ③ ブライダルサービス実務の流れ、必要な接遇マナー、ブライダル各職種の具体的な業務内容について理解することができる。
理想的レベル	① ブライダルサービスの享受者の視点、事業運営側の視点、現場スタッフの視点からブライダルを理解することができる。 ② クループワークでブライダルへの理解を深め、ブライダル産業の現状と課題を理解することができる。 ③ 授業で習った知識を社会生活に応用することができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト	10%	

レポート	50%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	30%	
レポート外の提出物		
その他	10%	

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	T031113J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
復習：講義内容の復習	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：オリエンテーション ブライダルの定義・意義および現代ブライダルの特徴
第 2 回	テーマ：日本のブライダル 日本におけるブライダルの歴史・文化・慣習
第 3 回	テーマ：海外のブライダル 海外におけるブライダルの歴史・文化・慣習 クループワーク１：お客様の視点からブライブルを考察する
第 4 回	テーマ：ブライダル市場の動向 ① ブライダルの市場規模 ② ブライダル市場をめぐる近年の動向
第 5 回	テーマ：ブライダル産業 ① ブライダルに取り組む意義・メリット ② 結婚式場業とブライダル関連業種 ③ ホテル・専門式場におけるブライダル部門の組織・機能
第 6 回	テーマ：ブライダルサービス実務の流れ ① ブライダルサービスとは ② ブライダルサービス実務の一般的な流れ
第 7 回	テーマ：ブライブル事業の提供する商品とその特徴 クループワーク２：事業側の視点からブライブルを考察する
第 8 回	テーマ：ブライダルサービス実務に必要な接遇マナー ① 接遇にあたっての心構え、身だしなみ、基本動作、言葉遣い

	② お客様応対上の留意点
第 9 回	テーマ：予約受付～挙式当日までのブライダルサービス実務 ① 本予約に至るまでの業務の流れ ② 本予約受付時～挙式・披露宴前日までのスケジュール ③ 挙式・披露宴当日の準備
第 10 回	テーマ：欧米でのブライダルシーン （ブライズメイズと衣裳） ① 参考資料 DVD 視聴 ② 考察・感想レポートの作成
第 11 回	テーマ：挙式におけるブライダルサービス実務 挙式直前と挙式
第 12 回	テーマ：披露宴におけるブライダルサービス実務 クループワーク３：現場スタッフの視点からブライダルを考察する
第 13 回	テーマ：婚礼料理と飲み物
第 14 回	テーマ：挙式・披露宴に関わる付帯サービス 婚礼衣装の種類、ヘアメイク・エステ・着付けとその他の付帯サービス
第 15 回	テーマ：授業全体の総括と理解度の確認
テキスト	授業時に配布する資料等により学習してください。
参考図書・教材／データベース・	「魅力的なブライダルコーディネーターを目指す　BRUSH-UP BOOK」　BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会

雑誌等の紹介	「ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード」　BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 「ブライダルコーディネーターテキスト エキスパート」　BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 「ブライダル用語辞典」　BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 「ゼクシィ」　株式会社 リクルートホールディングス DVD「幸せになるための 27 のドレス」　20 世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン株式会社 DVD「ブライダル ウォーズ」　20 世紀フォックスホームエンターテイメントジャパン株式会社
課題に対するフィードバックの方法	提出した課題に個別に指導を行う。 レポートはコメントを付けて返却する。
学生へのメッセージ・コメント	① ブライダル分野に特化した教科ではあるが、その前段階として、日常（社会）生活を営む上での「マナーやモラル」を意識してみる。 ②「ブライダル」をテーマにした書籍や DVD は（上記紹介以外にも）数多くあります。興味があるものからぜひ試してみてください。 ③ 特に「ブライダル分野の職種に就きたい」ということを目標に考えている方は、「知識や技術」は勿論ですが、「精神（こころ）」も成長できるよう、日々の生活の中で「内面の自分磨き」にチャレンジしてみてはいかがでしょうか。